

ATRオープンハウス 2019

2019年は、「研究開発・イノベーション拠点が拓く未来社会」をテーマに、研究開発・イノベーション拠点としてATRが国内外の機関と連携して取り組む活動と今後の展望について、国内外の著名な研究者等を迎えたスペシャル・セッションやセミナー、講演、多彩な展示・デモンストレーション、トークを通じて発信します。

ATRグループの現在(いま)と豊かな未来社会の予兆をぜひご覧ください。

社長挨拶

来る10月31日(木)および11月1日(金)に、恒例の「ATRオープンハウス2019」を開催いたします。脳情報科学、ライフ・サポートロボット、生命科学、無線通信分野におけるATRの研究を事業開発や協業会社の取り組みとともに紹介させていただきます。

ATRの使命である将来社会の基盤となる研究テーマの発掘に関して、昨年はライフ・サポートロボット分野で社内外の研究者によるパネルディスカッションを開催しました。今年は脳情報科学の研究の未来を語ることにしました。

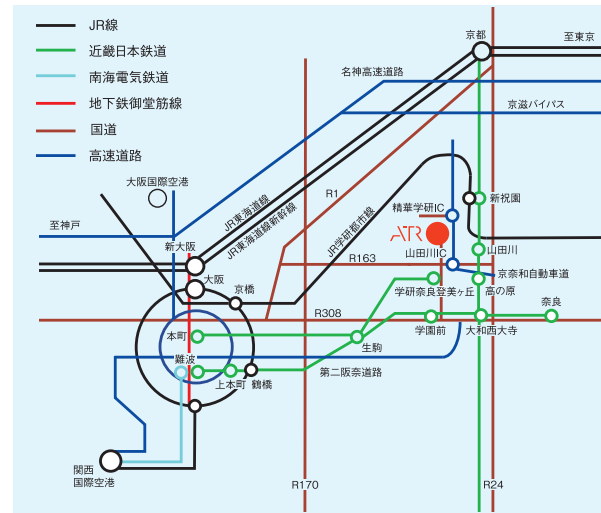
ATRの原点は、オープン・サイエンス、オープン・イノベーションにあります。研究だけでなく、けいはんなリサーチコンプレックスのような対外連携による事業化にも注力しており、そのご紹介もいたします。

また、今年度も「けいはんな情報通信フェア2019」の一環として開催いたしますのでこちらも併せてご覧ください。

皆様方のご来場を心よりお待ちしております。

株式会社国際電気通信基礎技術研究所
代表取締役社長 浅見 徹

交通のご案内



周辺MAP ◎来場者用駐車場あります。



近鉄けいはんな線学研奈良登美ヶ丘駅

■奈良交通バス(約15分) 56・59系統「ATR」バス下車 向い

近鉄京都線新祝園駅・JR学研都市線祝園駅

■奈良交通バス(約15分)
1番のりば：36・46・47・56系統
2番のりば：58・59系統「ATR」バス下車 すぐ

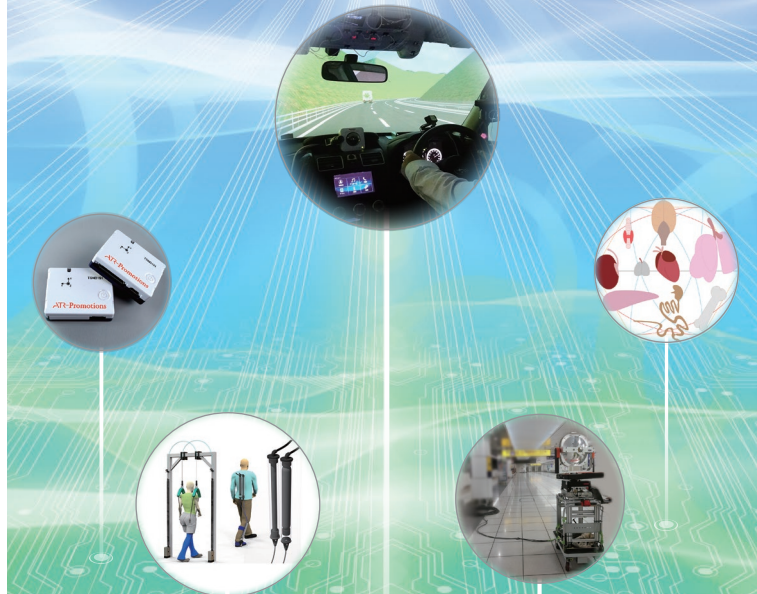
無料シャトルバスの運行については、ウェブサイトをご確認ください。

お問い合わせ

オープンハウス事務局
電話:0774-95-1176 E-mail: expo-office@atr.jp

ATR オープンハウス2019

研究開発・イノベーション拠点が拓く未来社会



参加費
無料

日時

10/31(木)・11/1(金)
13:00-17:00 10:00-17:00

会場

ATR 京都府相楽郡
精華町光台2-2-2
(けいはんな学研都市)

株式会社国際電気通信基礎技術研究所
Advanced Telecommunications Research Institute International
URL: https://www.atr.jp/expo/index.html



講演

社長講演

10月31日(木) | 15:15~15:30

協創の場としてのATRの原点 代表取締役社長 浅見 徹

スペシャル・セッション

※英語で実施します。(通訳なし)
※事前参加申込制の予定です。

10月31日(木) | 15:30~17:00

10年後のヒューマノイド:脳科学、ロボティクス、AIの融合

挨拶 15:30~15:45 けいはんなRCから見た本セッションへの期待

ATR代表取締役専務・けいはんなリサーチコンプレックス戦略ディレクター 鈴木 博之

趣旨説明 15:45~15:55 今後10年間でチャレンジすべき人工知能の問題

ATR脳情報通信総合研究所 所長・ATRフェロー 川人 光男

講演 15:55~16:10 Lessons from biology: why humans succeed where robots fail

University of Southern California Dr.Terence Sanger

パネルディスカッション

パネリスト: ●University of Southern California Dr. Terence Sanger
●沖縄科学技術大学院大学認知脳ロボティクス研究ユニット教授 谷 淳氏
●ATR脳情報研究所 ブレインロボットインタフェース研究室 室長 森本 淳
●他1名

16:10~16:55

コーディネーター: ATR 川人 光男

総括 16:55~17:00 ATR 川人 光男

テーマ講演

11月1日(金) | 13:00~15:00

研究開発・イノベーション拠点が拓く未来社会

13:00~13:30 グローバルオープンイノベーション拠点の構築

経営統括部・事業開発室 代表取締役専務 鈴木 博之

13:30~14:00 脳とAIとロボットの学習 脳情報研究所 ブレインロボットインタフェース研究室 室長 森本 淳

14:00~14:30 Virtual Human InformatiX Project:
ヒト生体5次元情報ネットワークの計測・解読から拓ける世界

佐藤匠徳特別研究所 所長 佐藤 匠徳

14:30~15:00 電波利活用強靱化に向けた周波数創造技術に関する研究開発及び人材育成
波動工学研究所 所長 鈴木 義規

電波COE特別企画:電波利活用強靱化セミナー 11月1日(金) | 15:15~16:45

◎研究サステナビリティ、電波伝搬研究を通じて培ったもの

電気通信大学名誉教授 唐沢 好男氏

◎ワイヤレス基本3法則 豊橋技術科学大学教授、未来ビークルシティリサーチセンター長 大平 孝氏

◎電波・移動通信テクノロジーに育てられた50年

電気通信大学教授、先端ワイヤレス・コミュニケーション研究センター長 山尾 泰氏

トピクトーク

10/31 14:40~14:55
社会に受け入れられるロボット
知能ロボティクス研究所 所長 宮下 敬宏

14:55~15:10
Human Augmentation with a Brain-controlled
Third Arm for Multi-tasking
事業開発室 研究員 Christian Penalzoza

11/1 11:30~11:45
ATRにおける事業開発の
最新動向と展望
事業開発室 担当部長 坂野 寿和

11:45~12:00
「Society 5.0」におけるサイバーセキュリティ
~全体像とATRの取り組み~
適応コミュニケーション研究所 所長 横山 浩之

展示

展示期間:10月31日(木) 13:00~17:00/11月1日(金) 10:00~17:00

研究開発

脳情報科学

●ニューラル質問応答モデルの
仮想世界から現実世界への転移
~ライフシミュレーションを活用した
日常行動の理解~

●ニューロリハビリテーションを
実現するロボット駆動技術 D
~安全で力強さとしなやかさを兼ね備える
モジュラー式空気圧人工筋の開発~

●脳科学応用に向けた光脳計測技術
~簡便で高解像度な脳活動の可視化~ など

生命科学

●マウス多器官遺伝子発現データを
用いたヒト臨床アウトカムの予測 など

無線通信

●狭空間での周波数稠密利用の
ための周波数有効利用技術 D
~工場内に混在する多数の無線システムの
共存を目指して~

●複数周波数帯域の同時利用による
周波数利用効率向上技術 D
~貴重な電波資源を無駄なく使う~ など

ライフ・サポートロボット

●人と協調する自動車
運転システム D
●実環境で日常対話を行う
アンドロイドの実現 D など

事業開発

株式会社ATR-Promotions

ATR Learning Technology株式会社

株式会社ATR-Trek

●小型無線多機能センサ
の紹介 D
~医療分野への応用~ など

●ATR CALL D
~英語スピーキング力の向上を
目指そう~

●音声認識による
コミュニケーション支援 D
~音声認識・エコーキャンセル
・話者認識技術~

ベンチャー企業 ~けいはんなATRファンド~

- ブルーイノベーション株式会社 D V
- ユカイ工学株式会社 D
- 株式会社フィット・サッカーロボ株式会社
- スプリームシステム株式会社 V
- アイデア株式会社 D
- エイアイビューライフ株式会社
- WaveArrays株式会社
- 株式会社バックテック
- 株式会社ログバー
- スマートスキャン株式会社 D V
- 株式会社ATR-Incubator D

パートナー企業など

- 日本ベンチャーキャピタル株式会社
- 一般社団法人日本UAS産業振興協議会
- 株式会社テレノイドケア
- 株式会社エーアイ D
- シナジーマーケティング株式会社
- NTTアドバンステクノロジー株式会社 D
- グイストン株式会社 D
- 東レ建設株式会社 D
- 株式会社グリーンファーム D
- 一般社団法人日本砂栽培協会 D
- 株式会社ヒューマンテクノシステム東京 D

ベンチャープレゼンテーション ~さらなる成長を目指して~

10月31日(木) 13:15~14:00 | 11月1日(金) 10:30~10:45

外部企業のプレゼンテーションを実施

※講演内容、展示タイトル等は変更となる場合があります。予めご了承ください。詳細は随時Webサイト (<https://www.atr.jp/expo/index.html>) にてご案内いたします。 D デモンストレーションあり V ベンチャープレゼンあり